

2023 年株主総会の重要トピックと議事運営最終チェック

～株主総会資料電子提供制度とコロナ5類変更後の対応策も踏まえて～

●講師のプロフィール●



福崎剛志(ふくざき たけし)弁護士(日比谷タックス&ロー弁護士法人)

広島大学大学院社会科学部研究科卒業。日比谷タックス & ロー弁護士法人代表弁護士。会社法と税法を専門領域として取り扱い、特に事業承継・M&A、株主総会対応、税務訴訟などの案件を手掛ける。『新株主総会徹底対策』(商事法務)『株主総会の議案・参考書類作成の実務』(清文社)『経営承継円滑化法と民法特例の法実務』(清文社)など著書多数。



山田和彦(やまだ かずひこ)弁護士(中村・角田・松本法律事務所)

慶應義塾大学法学部卒業。中村・角田・松本法律事務所パートナー、学習院大学法科大学院特別招聘教授。株主代表訴訟等、会社法関連訴訟を中心とした企業関連紛争全般のほか、企業買収・再編、株主総会対応等、会社法、金融商品取引法を中心とする分野の案件を手がける。『株主総会ハンドブック(第4版)』(商事法務)、『取締役会付議事項の実務(第2版)』(商事法務)など著書多数。



奥山健志(おくやま たけし) 弁護士(森・濱田松本法律事務所)

早稲田大学法学部卒業。森・濱田松本法律事務所パートナー。早稲田大学大学院法務研究科准教授(2014～2019年)。コーポレートガバナンス、会社関係訴訟を始めとする争訟案件、M&A等の業務に従事。『株主総会の準備事務と議事運営(第5版)』(中央経済社)、『不正・不祥事対応における再発防止策』(商事法務)、『令和元年改正会社法－改正の経緯とポイント』(有斐閣)、『新しい役員責任の実務(第3版)』(商事法務)など著書多数。